

東郷町は町制施行

50周年を迎えました



「50年の歴史と共に 新しい東郷を創る」

～ありがとう～ これまでも、そして、これからも～

東郷町は、本年4月1日で町制施行50周年を迎えました。

東郷町が誕生したのは、高度経済成長期の昭和45年（1970）年4月1日。当時11,015人だった人口は、国勢調査で県下の人口増加率1位になった昭和55（1980）年には21,317人に増え、現在では44,000人を超えるまちへと発展しました。

東郷町は、皆さんに一番近い行政として、今後も「やっぱり住むなら東郷町」の実現を目指し、まちづくりを推進していきます。

年表

昭和45年	町制施行、町章を制定し、町旗を樹立 初代町長石川正巳氏
昭和49年	町の木にモッコク、町の花にアヤメを定める
昭和50年	愛知中部水道企業団設立 日東衛生組合設立 黒笹7号窯が愛知県の指定史跡となる
昭和51年	東郷音頭・東郷小唄が作られる 東郷美化センター操業開始
昭和52年	東郷町郷土資料館開館
昭和54年	人口2万人に到達 第1回町民納涼まつり開催
昭和55年	国勢調査（人口増加率は県内トップ）
昭和57年	東郷町民会館・東郷町立図書館開館
昭和60年	「わたくしたちの誓い」（町民憲章）制定
昭和62年	国道153号線バイパスが町内を開通
平成2年	人口が3万人に到達 東郷町総合体育館開館
平成5年	学校給食共同調理場開設
平成6年	第49回国民体育大会が愛知池で開催
平成7年	第1回町民レガッタ開催
平成8年	「涼松せせらぎの道」完成



町制50周年記念事業

50周年の節目を祝い、これまで本町の発展の礎を築いた先人に感謝するとともに将来の東郷町への夢や希望を描く機会として、1年を通して記憶に残るような各種記念事業を実施するよ。町主催記念事業、町実施記念事業、町民連携事業の3本柱のうち、今回は町主催記念事業のいくつかを紹介するね。

記念式典

「東郷 (105)」にちなんで10月5日に開催。
 シティプロモーション動画やお祝いメッセージを放映するとともにこれまで様々な分野でご活躍された町民に対して感謝状の贈呈や表彰などを行う予定です。
 記念式典時には、東郷町の今と昔の写真を展示することで過去を懐かしんでもらったり、子どもたちの描いた未来予想図ポスターを展示したりして、まちの未来を想像していただきます。

町民参加により記録に挑戦するイベント

東郷町のシンボルである愛知池をあらためてまちの貴重な地域資源として町民の皆様を感じていただくために、愛知池を会場として、記録へ挑戦するイベントを実施します。

お祝い給食

学校や保育園で町制50周年を記念した特別メニューの給食を提供します。

メモリアルイベント

真夏に行われる国民的イベント「24時間テレビ」の趣旨に賛同し、募金会場を設けるほか、タレントや町民の皆様によるイベントステージや、地元の「食」を楽しめるフードエリアを設置して、町民の皆様とともに町制50周年を盛り上げていきます。

未来への手紙

10年後の自分や大切な家族、友人などに手紙を書いてメッセージを贈ります。
 10年後の自分たちに手紙を書き、未来ポストに投函しましょう。

平成30年	平成29年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成21年	平成18年	平成16年	平成12年	平成10年
愛知池で開催 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)	諸輪保育園と上城保育園の統廃合により、民間保育園を新設、待機児童ゼロを達成	「とうごうチャンネル」放映開始	子ども条例の制定 東郷中央土地区画整理事業がスタートし、セントラル開発に本格着手	自治基本条例の制定 平均寿命が女性県内第1位(87.4歳)、男性は県内第2位(80.7歳)	町イメージキャラクター「トッピー」誕生	子ども医療費助成制度の対象年齢を18歳までに拡大	とうごう農学校開校	人口が4万人に到達	イーストプラザいこまい館開館	町巡回バス(じゅんかい君)運行開始	尾三消防本部東郷分署業務開始